

# DECISION

Protest

Request No.: 39

Heard Jointly With Number(s): 44

Event: 2022 全日本学生ヨット選手権大会 87th ALL Japan Intercollegiate Sailing Championship Race Number: 8  
Hearing Schedule: 2022-11-05 16:20

## PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 39: 国際470級 - 国際470級 - JPN 4813 - 70 - 日本経済大学 中村豪太

国際470級 - 国際470級 - JPN 4814 - 68 - 九州大学 錦見 昇之介

Request No.: 44: 国際470級 - 国際470級 - JPN 4814 - 68 - 九州大学 錦見 昇之介

国際470級 - 国際470級 - JPN 4702 - 51 - 関西大学 久保旬也

## VALIDITY

**Objection to Jury:** No

**Within Time Limit:** Within Time Limit

**Incident Identified:** Yes

**Proper Hail:** Protest hailed

**Red Flag Displayed:** Not required

**Decision:** Request Valid

## PROCEDURAL MATTERS

審問番号[39]は、審問番号[44]と密接に関連したインシデントであったため、両審問はRRS 63.2 に従って審問番号[39]として同時に行った。

今村公彦 (70のコーチ)は、オブザーバーとして審問に出席した。

70は証拠としてtractracのスクリーンショット画像を提出した。

51は証拠としてtractracの動画を提出した。

## FACTS FOUND

第8レース5レグにおいて、風速は4m、波高は40cmだった。

68、70、51はポート・タックのランニングを帆走していた。

68が3Pマークのゾーンに到達した時、内側に70が外側に51がオーバーラップをしていた。

3Pマークの真横に来た時、3Pマークと70の距離は1mで、70のスターボ側のトランサムと、68のポート側のハルが接触した。

この時、68と51の距離は30cmであった。

いずれの艇もペナルティを履行せず、損傷や傷害はなかった。



44.jpeg 1010 KB

**Diagram:** Protest Committee diagram attached

#### CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

**Rules:** 規則18.2(b)、規則43.1(a)

70の外側にいた68は、70にマークルームを与えなかったので、規則18.2(b)に違反した。

68の外側にいた51は、68にマークルームを与えなかったので、規則18.2(b)に違反した。

しかしながら、68の18.2(b)の規則違反は、51が規則違反した結果、68が規則に違反することを強いられたので、規則43.1(a)のよって免罪される。

#### DECISION

第8レースにおいて艇51を失格とする

Date & Time: 2022-11-05 17:33 JST

#### PROTEST COMMITTEE

**Chaired By:** Masahiro Yoshimoto (JPN)

**Committee Members:** Marie Higashida (JPN), Yoji Watanabe (JPN)